

# JSGOE2021

## プログラム概要・座長のことば

### シンポジウム1

#### 「子宮内膜症手術アップデート」

日時：9月11日（土）15：10～16：40

座長：前田 長正（高知大学）、岩瀬 明（群馬大学産婦人科）

#### 座長のことば

子宮内膜症の手術は根治性と妊孕性のバランスを常に念頭におく必要があります。ここでは、子宮内膜症の手術に必要な解剖から理想とされる手技まで、最新の知見を供覧頂きます。

SY1-1 深部子宮内膜症病巣切除術に必要な骨盤解剖

国立がん研究センター中央病院 加藤 友康

SY1-2 仙骨子宮靭帯・後膣円蓋の子宮内膜症様病巣切除

辻仲病院柏の葉婦人科、泌尿器 山田 清彦

SY1-3 腸管子宮内膜症治療：部位による検討

名古屋大学産婦人科 中村 智子

SY1-4 近年の深部子宮内膜症手術の進化

倉敷成人病センター産科婦人科 柳井しおり

SY1-5 卵巣子宮内膜症性嚢胞に対する手術処置における卵巣機能温存のためのストラテジー

長崎大学産科婦人科 北島 道夫

SY1-6 アウトカムから見たチョコレート嚢胞摘出術

東京女子医科大学産婦人科 熊切 順

### シンポジウム2

#### 「子宮頸癌に対するMISの現状と将来展望」

日時：9月12日（日）10：10～11：40

座長：渡利 英道（北海道大学大学院医学研究院産婦人科学教室）、京 哲（島根大学医学部産科婦人科）

#### 座長のことば

LACCトライアル後の我が国における子宮頸がんにおけるMISの現状と将来展望について、各施設における最新の知見をご発表頂きます。

SY2-1 当科における腹腔鏡下広汎子宮全摘術の現状 ～LACC, SUCCOR studyの結果をふまえて～

島根大学医学部産婦人科 中山健太郎

SY2-2 当科における子宮頸癌に対するMISの現況と今後

九州大学医学部産科婦人科 矢幡 秀昭

SY2-3 当科における早期子宮頸癌に対する腹腔鏡下広汎子宮全摘術の治療成績

がん研究会有明病院 野村 秀高

SY2-4 子宮頸癌に対するロボット支援手術の現状

国立病院機構仙台医療センター 新倉 仁

SY2-5 当科における子宮頸癌に対するMISの現況と将来展望

静岡県立総合病院 小阪 謙三

### シンポジウム3

「日本における腹腔鏡手術の均てん化のための取り組み

～各施設の取り組みからオンライン勉強会まで～」

日時：9月12日（日）10：10～11：40

座長：磯部 真倫（新潟大学医歯学総合病院産科婦人科）、馬場 長（岩手医科大学）

#### 座長のことば

近年、腹腔鏡手術は急速に発展してまいりましたが、先進の手術が行われている施設は都市部に集中しており、腹腔鏡手術の質、量ともに地域格差が目立ってまいりました。ここでは、我が国における内視鏡手術の均霑化をはかるための取り組みをさまざまな角度からご提示頂き、議論を深めてまいります。

SY3-1 日本における婦人科腹腔鏡手術の地域間格差の現状

新潟大学医歯学総合病院産科婦人科 磯部 真倫

SY3-2 山形における腹腔鏡手術普及のための取り組み ～山形内視鏡の会発足から現在までのあゆみ～

山形大学医学部産科婦人科学講座 松川 淳

SY3-3 非認定施設から認定医をとった立場から

大曲厚生医療センター 長尾 大輔

SY3-4 若手医師によるオンラインでの技術向上の取り組み

中津市立中津市民病院 佐藤 新平

SY3-5 地域格差に挑むオンライン手術勉強会～Online Surgical Video Discussion～

長野赤十字病院 堀澤 信

SY3-6 日本産科婦人科内視鏡学会における教育委員会の取り組みについて

メディカルトピア草加病院 小堀 宏之

## シンポジウム4

### 「ロボット子宮体がん手術の進歩」

日時：9月13日（月）13：50～15：20

座長：寺井 義人（神戸大学大学院医学研究科）、小林 裕明（鹿児島大学医学部産科婦人科）

#### 座長のことば

子宮体がんに対するロボット手術も普及が進み、新しい知見も出てまいりました。このセッションでは各施設における最新の知見と今後の展望についてご発表頂きたいと思います。

SY4-1 定型化された腹腔鏡術式はロボット支援下子宮悪性腫瘍手術でも有用か

神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野 山崎 友維

SY4-2 子宮体癌に対するロボット手術“単純子宮全摘か準広汎子宮全摘術か？”

公益財団法人がん研究会有明病院婦人科 青木 洋一

SY4-3 高リスク体がん手術におけるデュアルドッキング手術の確立に向けて

鹿児島大学医学部産科婦人科学教室 築詰伸太郎

SY4-4 ロボット子宮体癌手術の現状および課題-リモートシステム症例見学を用いた教育・均てん化

三重大学産科婦人科 近藤 英司

SY4-5 ロボット支援下子宮体癌手術を安全に普及させるための課題

弘前大学医学部産婦人科 横山 良仁

## シンポジウム5

### 「これからロボット手術を始める人への提言」

日時：9月13日（月）15：30～17：00

座長：横山 良仁（弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座）、西 洋孝（東京医科大学）

#### 座長のことば

ロボット手術も4つの術式が保険適応され、これから始めようという術者も多いと思われます。ここでは、各術式について安全なロボット手術をスムーズに導入するにはどうすればよいのか、ご自身の経験からお示し頂きます。

SY5-1 ロボットを始めたばかりの5年前の私にタイムマシンで教えてあげたいこと

独立行政法人国立病院機構京都医療センター産科婦人科 安彦 郁

SY5-2 RSCを安全に導入するために何を考えるべきか

大阪警察病院ウロギネセンター／大阪警察病院産婦人科 塚原稚香子

SY5-3 早期子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術～導入時における安全な運用へ～

東京医科大学 山中 善太

SY5-4 子宮頸癌・子宮体癌に対するロボット支援下手術

豊橋市民病院産婦人科 梅村 康太

SY5-5 ロボット手術を遂行するためのTips -ロボットシステムを生かしたトレーニング法

三重大学医学部附属病院産婦人科 吉田 健太

## シンポジウム6

### 「Fasciaと膜を理解し、MISを極める」

日時：9月13日（月）9：30～11：00

座長：谷村 悟（富山県立中央病院）、舟本 寛（東京女子医科大学）

#### 座長のことば

近年の高解像度内視鏡カメラによる精緻な画像により、手術解剖学の概念が大きく変わってきました。このセッションでは手術に必要な骨盤解剖学の最新の知見について、それぞれの手術を施行する立場からご提示頂きます。

SY6-1 Fascia（ファシア）の構造とその変化を知る

富山県立中央病院 谷村 悟

SY6-2 “Fascia”で理解する解剖と、「膜」にとらわれない手術

国立病院機構九州医療センター産科婦人科／

国立病院機構九州医療センター臨床研究センター 瓦林 靖広

SY6-3 子宮内膜症手術において重要なダグラス窩の基本構造とその変異の特性を知る

日本医科大学産婦人科 市川 雅男

SY6-4 切離・剥離の違いを意識した低侵襲手術 ～よりミクロに解剖を捉えて～

国立がん研究センター中央病院 棚瀬 康仁

SY6-5 尿管下腹神経筋膜と、骨盤神経叢からの膀胱枝-広汎子宮全摘術における排尿神経温存から

自治医科大学附属さいたま医療センター／東京医科歯科大学臨床解剖学分野 近澤 研郎

## パネルディスカッション1

### 「若手への鏡視下手術修練と教育：安全、確実な手術をめざして」

日時：9月12日（日）14：50～16：20

座長：村上 節（滋賀医科大学）、藤原 浩（金沢大学産婦人科）

## 座長のことば

現在、若手にとり鏡視下手術は開腹手術と同時に研修を開始する事が多くなってきましたが、まだその歴史は浅く、系統的な教育法の確立が早急の課題です。本セッションではそれぞれの立場で、どのようにして若手教育を展開しているかをご提示頂き、議論を深めてまいります。

### PD1-1 日本産科婦人科内視鏡学会の教育への取り組み

東邦大学医学部産科婦人科学講座 森田 峰人

### PD1-2 当院における鏡視下手術を用いた手術教育

京都大学 堀江 昭史

### PD1-3 若手医師の内視鏡手術研修体制の改善を目的とした当教室の取り組み

東北大学病院 渡邊 善

### PD1-4 施設間の垣根を超えて若手ラパロスコピストを育成するためのトレーニングシステムの工夫

広島大学大学院医系科学研究科 関根 仁樹

### PD1-5 オンラインビデオクリニックの試み

大阪中央病院婦人科 松本 貴

## パネルディスカッション2

### 「鏡視下悪性腫瘍を修練する若手へのメッセージ」

日時：9月13日（月）9：30～11：00

座長：大道 正英（大阪医科薬科大学産婦人科学教室）、西澤 春紀（藤田医科大学産婦人科）

## 座長のことば

悪性疾患の鏡視下手術に取り組む際、再発率の低下など良性疾患にはみられない配慮が必要になってきます。本セッションでは各施設での経験やエビデンスに基づき、これから鏡視下悪性腫瘍手術に取り組む若手に大切なポイントを伝えて頂きます。

### PD2-1 鏡視下悪性腫瘍手術における注意点 ～子宮体がんを中心に～

順天堂大学医学部産婦人科学講座 藤野 一成

### PD2-2 若手医師に対する腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術の教育の実践

近畿大学医学部産科婦人科 小谷 泰史

### PD2-3 婦人科悪性腫瘍に対する鏡視下手術を安全に行うための術者心得

静岡県立静岡がんセンター 高橋 伸卓

### PD2-4 婦人科悪性腫瘍におけるロボット手術の位置付け

山梨県立中央病院 坂本 育子

PD2-5 婦人科ロボット悪性腫瘍手術に若手医師が取り組む際の留意点

鹿児島大学病院 神尾 真樹

PD2-6 高難度手術への挑戦

大阪医科薬科大学 田中 智人

## ワークショップ1

### 「TLHにおける子宮動脈・尿管同定、腔管処理のポイント」

日時：9月11日（土）13：00～14：30

座長：太田 啓明（川崎医科大学婦人科腫瘍学教室）、

長阪 一憲（帝京大学医学部産婦人科学講座）

#### 座長のことば

子宮筋腫に対するTLHは婦人科腹腔鏡手術の基本となる術式であり、各ステップのポイントをおさえることは手術を円滑に行うために最も重要となってきます。ここではTLHの各ポイントの対応法について、詳細に供覧頂きます。

WS1-1 基靭帯、膀胱子宮靭帯切離の際のポイント

国立がん研究センター東病院／昭和大学産婦人科学講座 竹中 慎

WS1-2 TLHにおける前方アプローチによる尿管同定のポイント 一層を意識したアプローチ

倉敷成人病センター産婦人科 吉野 育典

WS1-3 TLHにおける後方アプローチの利点とポイント

荒木記念東京リバーサイド病院産婦人科 田中 智子

WS1-4 TLH序盤での適切なアプローチ法 ～子宮動脈・尿管は探さずに同定される～

札幌白石産科婦人科病院 明石 祐史

WS1-5 全腹腔鏡下子宮全摘術（TLH）における困難症例での尿管アプローチ法の使い分け

川崎医科大学婦人科腫瘍学教室 太田 啓明

WS1-6 TLHにおける腔壁切開法のコツ（大きい筋腫含む）～先人から盗み、助手力を磨け！～

医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 長船 綾子

## ワークショップ2

### 「LSCを安全に行い、かつ再発させないために」

日時：9月12日（日）8：30～10：00

座長：市川 雅男（日本医科大学産婦人科）、藤井 美穂（カレスサッポロ時計台記念病院）

## 座長のことば

LSCは近年の保険収載以来、急速に普及してまいりました。しかし、修復の理解に必要な骨盤内解剖やメッシュ関連合併症の知識の欠如により、QOL疾患に対する機能温存手術として問題のある手術が増加してくる懸念があります。ここでは、LSCを安全に行い、再発させないためのポイントを伝授して頂きます。

WS2-1 安全で再発のないLaparoscopic sacrocolpopexyを目指して

～全国で行われている術式の現状把握とともに～

日本医科大学付属病院 可世木華子

WS2-2 安全で再発しないLSC

産業医科大学若松病院 吉村 和晃

WS2-3 再発させないLSCの工夫

亀田総合病院 沢田 勇吾

WS2-4 LSCの脊椎椎間板炎と'Central road'によるSUIを防ぐ

富山県立中央病院 谷村 悟

WS2-5 LSC における安全な岬角剥離と運針：外科解剖の視点から

JA愛知厚生連豊田厚生病院外科 加藤 健宏

WS2-6 特別発言：ロボット支援下仙骨腔固定術（Robot-assisted sacrocolpopexy; RSC）の可能性

昭和大学病院産婦人科 石川 哲也

## ワークショップ3

### 「再発性腫瘍の鏡視下手術」

日時：9月12日（日）8：30～10：00

座長：三上 幹男（東海大学）、金尾 祐之（がん研有明病院）

## 座長のことば

鏡視下手術の進歩により、これまで対応困難であった再発性腫瘍も条件により手術が可能となってまいりました。ここでは、再発性腫瘍につき、他科との協力はどのようにするのか、婦人科単独で臨むならどこまでを適応とするかなど、最新の知見につき議論頂きます。

WS3-1 婦人科悪性腫瘍に対する腹腔鏡下骨盤除臓術

大阪大学医学部産婦人科 小玉美智子

WS3-2 骨盤除臓術における鏡視下手術の利点

田附興風会医学研究所北野病院 関山健太郎

WS3-3 鏡視下手術の再発腫瘍切除への適応拡大

東海大学医学部専門診療学系産婦人科 吉田 浩

## ワークショップ4

### 「LMにこだわる」

日時：9月12日（日）10：10～11：40

座長：和田真一郎（手稲溪仁会病院）、浅田 弘法（新百合ヶ丘総合病院産婦人科）

#### 座長のことば

機能温存手術であるLMは、術中のみならず術後の安全性や妊孕性についても考慮する必要があります。本セッションでは様々な角度からこだわりのLMを解説して頂きます。

WS4-1 筋層縫合を考える～外科医ができる研究を目指して～

東邦大学医学部産科婦人科学講座 太田 邦明

WS4-2 高難度腹腔鏡下子宮筋腫核出術(LM)に対する手術戦略

-妊孕能向上と周産期合併症軽減を目指した安全な術式の検討順

天堂大学医学部附属順天堂医院産婦人科 岡田由貴子

WS4-3 腹腔鏡下子宮筋腫核出術における子宮筋腫回収の工夫

-in bagによる電動モルセレータと小切開法について-

新百合ヶ丘総合病院 有馬 宏和

WS4-4 多種多様な筋腫に対応する 「ダイヤモンド配置」

川崎幸病院婦人科 黒田 浩

WS4-5 LMの壁： 核出+縫合+回収の3つの難に対する戦略

倉敷成人病センター産科婦人科 澤田 麻里

WS4-6 LM後の長期的な合併症について

手稲溪仁会病院産婦人科 都築陽欧子

## ワークショップ5

### 「子宮鏡手術アップデート ―最適な機器と手技、適応を考える―」

日時：9月13日（月）9：30～11：00

座長：齊藤寿一郎（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター婦人科）

沖 利通（鹿児島大学医学部保健学科成育看護学講座）

## 座長のことば

近年、子宮鏡手術機器も様々なものが登場し、術式も多様化されてまいりました。ここでは最適な手術機器の選択、その適応と手技につき供覧頂きます。

WS5-1 安全な子宮鏡手術と適応の拡大のために必要なレゼクトスコープの特性および動作機序の理解と最適なセッティング

大阪急性期・総合医療センター 竹村 昌彦

WS5-2 TCRisの短所を克服し長所を生かしTCR-Mの適応を拡大するSSCI-RoBEEM

佐野病院婦人科切らない筋腫治療センター 井上 滋夫

WS5-3 当院における個々の症例に応じた最適な子宮鏡下手術機器の選択と使用方法

国家公務員共済組合連合会斗南病院婦人科・生殖内分泌科 逸見 博文

WS5-4 子宮鏡下子宮形成術の現状

Shinjuku ART Clinic/日本医科大学付属病院女性診療科産科 小野 修一

WS5-5 Mini- Hysteroscopic Resectionによる外来子宮鏡手術

医療法人社団高邦会高木病院産婦人科 野見山真理

## ワークショップ6

### 「困難な異所性妊娠への対応」

日時：9月13日（月）9：30～11：00

座長：三浦 清徳（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科）、

柴原 浩章（兵庫医科大学産科婦人科）

## 座長のことば

腹腔鏡手術手技の進歩により、卵管妊娠のみならず様々な異所性妊娠が内視鏡手術の適応となってまいりました。ここでは、これまで対応が困難とされてきた異所性妊娠に対して、各施設の取り組みについてご発表頂きます。

WS6-1 頸管妊娠、帝王切開癒痕部妊娠に対するMTX全身投与を先行した子宮鏡治療

東北医科薬科大学若林病院産婦人科 渡辺 正

WS6-2 帝王切開癒痕部妊娠に対する腹腔鏡手術戦略

リプロダクションクリニック東京/手稲溪仁会病院産婦人科 大原 康弘

WS6-3 妊孕性温存を考慮した頸管妊娠に対する低侵襲手術

手稲溪仁会病院 小野 洋輔

## 特別企画1

### 「ロボット手術に技術認定制度は必要か」

日時：9月11日（土）13：00～15：00

座長：横山 良仁（弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座）、馬場 長（岩手医科大学）

#### 座長のことば

ロボット手術の技術認定制度の在り方、技術評価に関するWGの報告をご発表頂きます。

#### 1. 導入プロローグ

京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学分野 万代 昌紀

#### 2. ロボット手術の技術認定制度のあり方に関するWG報告

##### 1. WGの活動内容

弘前大学医学部産科婦人科 福原 理恵

##### 2. アンケート内容の解説

鳥取大学医学部附属病院女性診療科群 小松 宏彰

##### 3. 技術認定制度とは

東京大学 平池 修

#### 3. ロボット手術の技術評価に関するWG報告

##### 1. 手術評価に関する世界的な動向

国立がん研究センター東病院 竹中 慎

##### 2. 本WG内での協議事項、手術評価スコアを用いた解析方法の説明

京都大学医学部附属病院 砂田 真澄

##### 3. 解析結果の統計的発表

自治医科大学附属さいたま医療センター 今井 賢

#### 4. 総合討論

##### 1. 技術評価WGへのメッセージ

鹿児島大学産科婦人科 小林 裕明

##### 2. 認定制度WGへのメッセージ

京都大学 堀江 昭史

## 特別企画2

### 「ビデオクリニック ー明日のために辛口コメントから学ぼうー」

日時：9月12日（日）16：30～18：00

座長：中林 稔（東京都教職員互助会三楽病院産婦人科）、

山本 泰弘（社会福祉法人康和会久我山病院）

#### 座長のことば

腹腔鏡手術はいつもうまくいくとは限りません。開腹手術になったしまったり、上級医師に代わられてしまった経験はどなたもお持ちだと思いますが、そういう症例にこそ進歩のヒントが隠されています。ここでは各演者が困ってしまった症例に対して、辛口コメンテーターが鋭く切り込んで頂きます。

#### SP2-1 止血困難な膀胱子宮靭帯前層周囲からの静脈性出血に対するアプローチ

多摩北部医療センター婦人科 加藤 顕人

#### SP2-2 ダグラス窩癒着を伴う、子宮筋腫合併のCIN3に対するTLH

国際医療福祉大学病院産婦人科 伴本 昌孝

#### SP2-3 術野展開に苦慮した広間角膜内筋腫の一例

岩手県立磐井病院 鈴木 一誠

#### SP2-4 骨盤腹膜炎に既往があり膀胱子宮窩が激しく癒着した症例にて膀胱損傷をきたした一例

倉敷中央病院 西村 智樹

コメンテーター：平池 修（東京大学）

熊切 順（東京女子医科大学産婦人科）

浅田 弘法（新百合ヶ丘総合病院産婦人科）

金尾 祐之（がん研有明病院）

## 特別企画3

### 「技術審査委員はここを診る 各採点項目のPros & Cons」

日時：9月12日（日）8：30～10：00

座長：北脇 城（市立大津市民病院）、西 洋孝（東京医科大学）

#### SP3-1 子宮鏡技術認定審査合格のために必要なこと

医療法人慈正会丸山記念総合病院 丸山 正統

#### SP3-2 腹腔鏡

京都府立医科大学大学院保健看護学研究科 楠木 泉

## セミライブサージャリー1

### 「TLH：こんな時どうする？ -技をみよう-」

日時：9月12日（日）14：50～16：20

座長：北出 真理（順天堂大学医学部産婦人科学講座）

#### 座長のことば

困難症例に対するTLHをどう捌いていくのか、その際何を考えていたのか、セミライブ形式のもと術者の思考過程や技を披露して頂き、聴衆と議論を深めて頂きます。

倉敷成人病センター 安藤 正明

新百合ヶ丘総合病院 浅井 哲

国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科 棚瀬 康仁

京都大学医学部附属病院 砂田 真澄

## セミライブサージャリー2

### 「子宮内膜症：安全性と根治性を追求する」

日時：9月13日（月）15：30～17：00

座長：甲賀かをり（東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座）

#### 座長のことば

チョコレート嚢胞とDIE切除におけるポイントにつき、術者は何を考え、どう手術を展開していくのか、セミライブ形式で聴衆と徹底的に討論をお願いします。

#### パート①チョコレート嚢胞摘出術

群馬大学産婦人科 岩瀬 明

茶屋町レディースクリニック 佐伯 愛

#### パート②DIE切除術

富山県立中央病院 谷村 悟

Lucina Women & Children Hospital, Taiwan Chung-Hsien Sun

## セミライブサージャリー

### 「LSC」

日時：9月12日（日）16：30～18：00

座長： Joseph Lee 、 Auran Rosanne Cortes

座長のことば

LSCのポイントにつき、術者のこだわりについてセミライブ形式で聴衆と徹底的に討論をお願いします。

Theme: how to place mesh on the vagina

Nomura Masayoshi

Theme: how to dissect the sacral promontory (Tentative)

Ichikawa Masao

Theme: Status of LSC in Australia (Tentative)

Joseph Lee

